

平成 28 年第 5 回（11 月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	5 番 森 俊之	1. 岡山県市町村総合事務組合について	(1) この一年間何が議論され、どう決定したのか (2) 本市の退職手当積立額と今後の見通しは	市 長 担当部長
		2. クリーンライフ 100 構想の見直しについて	(1) 進捗状況は (2) 広域化、統合についてどのように考えているか (3) 未認可区域についての対応は	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 牛窓ヨットハーバーから旧水産試験場までの道路について	(1) 山側からの枝の張り出しや土砂の流出により道幅が著しく狭くなっているが、定期的な整備が必要では (2) 不法投棄の通報が昨年度及び今年度、何回あったのか。また、どのように処理したのか	市 長 担当部長
		4. SEC跡地について	(1) 今後の計画は	市 長
2	17 番 廣田 均	1. 第 2 次瀬戸内市総合計画（後期基本計画）について	(1) 5 施策大綱の中の次の基本施策について、具体的にどのようにするのか ① 自由に行き来できるまち ② 便利な情報ネットワークがあるまち ③ 交通事故ゼロをめざすまち ④ 地域みんなで防犯に力を入れるまち ⑤ 水産業に活力が生まれるまち	市 長 副 市 長 教 育 長 病院事業管理者 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	17 番 廣田 均	2. 瀬戸内海環境保全特別措置法による措置について	(1) 漂流ごみ、海底ごみの除去は地方公共団体が取り組むとされているが、具体的な方策は	市 長 担当部長
		3. 鹿忍地区の低地帯対策について	(1) 河川改修、雨水対策、塩田跡地の浸水対策の進捗状況は	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 財政運営適正化計画について	(1) 瀬戸内市中中期財政計画（平成 28 年度～平成 37 年度）が平成 28 年 10 月に示されたが、財政運営適正化計画の今後の具体的な取り組みは	市 長 副 市 長 教 育 長 病院事業管理者 担当部長
3	16 番 小谷和志	1. 鳥獣被害対策について	(1) 鳥獣被害の現状は (2) 鳥獣被害への対策状況は (3) 今後新たな対策への取り組みは	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 安全・安心のまちづくりについて	(1) 瀬戸内市総合計画の中の基本方針について、進捗状況は ① 便利で快適な道路が通ったまち ② 自由に行き来できるまち	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 美和診療所、美和老人憩いの家の今後について	(1) 市民説明会での意見や要望をどのように受けて止めているのか。また、今後どのように対応していくのか	市 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
4	12 番 原野健一	1. 有害鳥獣対策について	(1) 本市の有害鳥獣駆除活動に対する助成金制度はどのようになっているのか (2) 有害鳥獣駆除に対する今後の新たな対策とそのスケジュールは	市 長 副 市 長 担当部長
		2. メガソーラー事業を生かしたまちづくりについて	(1) メガソーラー事業地の周囲を回る遊歩道や自転車道はできないのか (2) メガソーラー事業体と協力して、メガソーラーのシンボルタワーをつくり、日本最大級のメガソーラーと合わせて名所としてはどうか (3) メガソーラー事業にあわせ、スマートグリッド構想を新たに推し進めてはどうか	
5	14 番 石原芳高	1. 予算編成について	(1) 中期財政計画の中に全く痛みのない改革はあり得ないとあるが、平成 29 年度の予算編成の中で具体的に何を示すのか	市 長 担当部長
		2. 時間外勤務について	(1) 職員間での時間外勤務量の偏りをどのように考えているのか	
6	13 番 小野田光	1. 市長の政治姿勢について	(1) 2 期 8 年を振り返り、公約に掲げていたことの成否も踏まえ、どのように自己評価するのか。また、平成 28 年 8 月議会において 3 期目の続投も表明されたが、今後の市政方針は	市 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	15 番 馬場政教	1. 農業施策について	(1) 山林に接する農地は、担い手の高齢化により、耕作放棄が進んでいるが、担い手のいない現状をどうするのか (2) 瀬戸内市振興公社の施設整備の充実を図り、人材育成や農地利用集約円滑化事業の実施を支援し、高齢者による耕作放棄に対応した農地保全の試みを考えるべきでは	市 長 副 市 長 担当部長
		2. まちづくりについて	(1) 未来に続く市政の発展のために、民間事業者が行うメガソーラー事業に、何に期待し、何を利用してまちづくりに取り組んでいるのか (2) 各種使用料、利用料金、手数料等の見直しは考えているのか (3) メガソーラーの誘致やバイオマス事業の研究は、市民の暮らしと環境に配慮したスマートシティ構想を本市で実現しようとしているように思えるが、実現に向かって取り組んでいるのか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 地域一括交付金制度について	(1) 制度について十分な説明が必要ではないか。また、どのようにして導入を行っていくのか	市 長 副 市 長 担当部長
8	19 番 室崎陸海	1. 弱者のための政治について	(1) 障がい者差別解消に向けた市の取り組みは (2) 一人暮らしの孤独死対策は (3) 高齢者のための交通手段をどう考えるか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 地方創生関連の補助金、交付金について	(1) 今まで交付を受けた件数は。また、補助金等の名称、内容、金額は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
9	4 番 布野浩子	1. 乳がん検診について	(1) 啓発活動を精力的に行うための組織や体制はどのようにするのか (2) 20 歳代、30 歳代への乳がん検診補助制度を新設することはできないのか。また、「けんこう 39 検診」のオプションとして乳がん検診を追加できないか (3) 市民病院の超音波診断装置を乳がん検診に活用できないか	市 長 病院事業管理者 担当部長
		2. 瀬戸内市のまちづくり、人づくりについて	(1) 現在市が検討している地域自治組織づくりはどのように進めていくのか (2) 市職員による協働のまちづくりワーキンググループでの研究結果は (3) 地域一括交付金制度の具体化に向けてどのように計画しているのか。また、実現には部署を超えたチームワークが必要と考えるが、部等の組織の編成をどのようにしていくのか	市 長 担当部長
10	2 番 高間直美	1. 女性特有の病気に対する支援について	(1) 乳がん患者へのウィッグ・下着等の購入補助、再建手術費補助などの支援に取り組んでは (2) 子宮頸がんの検査キットの普及に取り組んでは	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 貧困対策について	(1) 生活困窮者に対する自立支援の現状は (2) 生活困窮者対策の今後は (3) 貧困からくる子どもの虐待対策は。また、第三者が関わる子どもの居場所づくりに取り組んでは (4) ペリー就学前教育計画等を参考にして子育て支援を実施しては	市 長 教 育 長 担当部長
		3. 放課後児童クラブ（学童保育）について	(1) 保育料無料化の対象を拡大しては (2) 運営方法を見直しすべきでは	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
11	8 番 河本裕志	1. 防災について	(1) 南海トラフ大地震など大災害が発生することが考えられるが、対応をどうするのか ① 被災者支援システムの更新状況とそれを活用する体制は ② 自主防災組織の結成状況と行政との連携は ③ 適切な避難勧告・指示の発令体制は ④ 避難所の環境整備はどうなっているのか ⑤ 福祉避難所の指定を増やさないのか ⑥ 福祉避難所の開設・運営マニュアルの作成計画は	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 福祉施策について	(1) 高齢者、障がい児・者への支援の考えを問う ① 支援対象者の把握はどのようにしているのか ② 地域での支援体制はどうなっているのか ③ 住居に困っている人への支援は	市 長 担当部長
12	3 番 日下俊子	1. 有害鳥獣対策について	(1) 有害鳥獣被害が深刻化している状況であるが、今後どのようにしていくのか (2) 有害鳥獣の侵入防止の集落柵に対して、単市での上乗せ補助をする考えは	市 長 担当部長
		2. 公民館、図書館行政の今後について	(1) 長船図書館の改修のスケジュールと詳細は (2) 長船町公民館の今後の整備計画は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
13	1 番 角口隼一	1. 人と自然が輝くまちづくりに向けた人事と人材育成のあり方について	(1) 課長級以上の職員について、部が変わるような人事異動には慎重を期すべきであると考えるが、所見を問う (2) 若い職員はさまざまな部署を経験したり、国や県、連携中枢都市圏の圏域自治体などへの人事交流を経験したりすることが重要であると考えるが、現状と今後の取り組みは (3) 以前は本市出身の方を教育長に任命することもあったが、今後の考えは	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
		2. 「住み続けるなら瀬戸内市」 の実現に向けた鳥獣被害の低 減対策について	(1) 有害鳥獣による農水産物被害が著しいが、被害状況と今後の対 策は (2) 市内の全域を取り囲む防護柵の設置について検討はなされたの か。また、その設置にかかる費用の積算と費用対効果は	市 長
14	11 番 島津幸枝	1. 国民健康保険について	(1) 国民健康保険特別会計の収支状況について、どのように評価し ているか (2) 国民健康保険特別会計の財政調整基金の活用をどう考えている か (3) 国民健康保険特別会計に繰り入れてこなかった財政安定化支援 事業繰入金の2億3,718万円の運用をどうするのか (4) 国民健康保険税を引き下げてほしいという市民からの要望をど のように受け止めているか	市 長
		2. 相談支援体制と福祉支援の強 化について	(1) 地域包括支援センター、生活相談支援センター、権利擁護セン ター、トータルサポートセンター、地域医療連携室、地域生活 支援センター、子育て支援センター、子ども包括支援センタ ー、児童発達支援センター、在宅介護支援センターなど多くの 相談機関があるが、実態と今後の課題について問う ① 各機関の相談件数は ② それぞれの役割が市民にわかりづらく、連携も不十分なとこ ろがある。相談機能を連携・強化するためにも、全体的に見直 す必要があるのでは ③ 各担当課で福祉的支援が必要とされる対象者を見つけた場 合、福祉等につなげる仕組みをつくるべきでは	市 長 担当部長
		3. 高付加価値商品開発・販路開 拓支援事業について	(1) 会計検査院から不適切な支出と指摘があった場合、返金につい てはどのように処理をするのか	市 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
15	6 番 川野泰一	1. 学校現場の危機管理について	(1) 不審者等の対応は	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
		2. 学校の施設整備について	(1) トイレの改修は	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
		3. スポーツ施設の整備について	(1) 武道館を建設できないか (2) 邑久スポーツ公園内野球場のトイレの改修は (3) 邑久スポーツ公園北側の土地を購入し、総合スポーツ公園として整備できないか	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 長
16	9 番 竹原 幹	1. 公共施設再編計画について	(1) 長船支所等整備事業の概略は (2) 庁舎の再編はどのように進めていくのか (3) コミュニティ施設等は今後どうするのか	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		2. 地域自治組織、地域一括交付金制度について	(1) 制度設計を見直すとのことだが、今後どうするのか	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		3. 公共交通について	(1) 今後どのように進めていくのか	市 長 副 市 長 担 当 部 長
		4. JR駅前等整備計画について	(1) JR駅前等整備事業の概略は (2) 今後どのように進めていくのか	市 長 副 市 長 担 当 部 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
17	18 番 日下敏久	1. 格差のない市政について	(1) 市長、副市長、教育長の生活、教育、文化についてのまちづくりの考えは	市 長 副 市 長 教 育 長
		2. 公共施設の統合等について	(1) J A旧邑久町本所跡地を購入して、教育委員会、保健福祉部の統合と市役所周辺の駐車場確保を考えては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 新火葬場整備について	(1) 計画策定と進捗状況は	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 市内道路整備の計画と状況について	(1) 本庄地内の県道佐井田バイパスの進捗状況は (2) 市道南北線の延長は考えないのか	市 長 副 市 長 担当部長
		5. スポーツ公園等の整備・充実について	(1) スポーツ施設が整備されていない。家族や友人で楽しめる、また、子どもたちが安心して遊べるなどの憩いの広場の現況と今後の考えは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
18	7 番 厚東晃央	1. 少子化対策について	(1) 経済的負担の軽減や保護者ニーズにこたえた施策に取り組むべきではないか ① 幼稚園や小・中学校の給食費の無料化に取り組んでは ② 予防接種費用の補助に取り組んでは ③ 公立保育園の保育時間を見直しては	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 学校教育について	(1) 子どもの学びの保障と充実のために、小・中学校の1学級を30人以下にするべきではないか (2) 全国・県の学力テストや市独自の学力テストは、学校教育にどう生かされているのか	市 長 教 育 長 担当部長
		3. 住宅リフォーム助成制度について	(1) 利用しやすい住宅リフォーム助成制度の創設をするべきではないか	市 長 担当部長

